

て ん 末 書

1 日 時

令和6年1月15日（月） 午後1時30分～午後2時50分

2 会 場

湧別町保健福祉センター 会議室

3 会議及び用務

令和5年度 湧別町保健医療福祉協議会 第1回 保健・医療部会

4 出席者

委員：6名（欠席3名：刈谷会長、森常務理事、桂院長）

町：大塚健康こども課長、杉森主幹、中川主査、太田主任

5 結果要旨

会議冒頭、令和5年12月22日に開催された第1回保健医療福祉協議会に欠席さ

れた平野委員へ委嘱状を大塚課長より交付されました。

※部会長が決まるまで、事務局（健康こども課長）が進行。

1. 特別委員の選任について

- ・桂 敦史 氏（ゆうゆう厚生クリニック 院長）
- ・中原 秋美 氏（JA ゆうべつ町女性部 部員）

2. 部会長、副部会長の選出

事務局案により以下の者に決定。

部 会 長：深澤 一博 氏

副部長：久保 美恵子 氏

3. 協議事項（諮問事項）

（1）第2期湧別町健康増進計画の策定について

第2期湧別町健康増進計画（素案）資料1について、部会審議を行いました。

主な意見は次のとおりです。

深澤部長）

・計画に出ているデータは国保の数値か。出ている数値は社会保険は対象となつて

いないのか。

→こちらで把握できるデータということになるので、国保のデータに限定されま

す。

・レセプトについても国保のデータか。

→その通りです。

・死亡については、国保関係なしに死亡診断書をもとに出された数値か。

また、病名についても死亡に基づいた病名が記載されているのか。

→その通りです。

・19ページの評価においても、国保のデータを基にした評価か？

→がんの分野に関しては全町民のデータについての評価となり、循環器疾患の②高

血圧の改善以降は、国保の特定健診を受けた方の数値となります。

・全町民を対象とした計画とうたっているが、出てきているデータの主たるものは

国保のデータ。そうすると対象を対国保で計画をつくっていかうという解釈でよ

いのか。社会保険など、会社でやっている健康管理の部分を町が置き換わってや

ろうとういことか。

→町がデータを分析ができるものが国保に限られているので、データを収集し、分

析することで町全体の計画として考えています。データは対国保と解釈していた

だいてよいです。

委員)

・では国保率というのは町で何%くらいか。例えば、50%を超えているのであれ

ば、国保データが町のデータとして有効としてもよいか。

→湧別町の国保加入率は令和4年1月1日現在、34.8%であり、半分まではい

っていません。

・これしか見る数字がないので、この計画のベースにしているということですね。

委員)

18ページの民生費について、第1期は14.5億円となっていて、第2

期では

13. 5億円と構成比も減っている。単純に人口減少なのか、医療費等が減った

ことで民生費が減ったのか。評価の部分も含めて、こういったことで減ったので

はないかというものはあるのか。

→これについては今現在、即答できるような資料が手元にない状況です。

委員)

・22ページの湧別町の標準化死亡比で、食道がん、胆のうがん、すい臓がんなど

が高い。健診で発見しにくい部分もあると思うが、これについて何かの取組をす

るのか、もしくは情報提供など、具体的な取り組みをしているのか。特に高いす

い臓がんについて事前の症状を周知しているのか、情報提供など町で取り組んで

いることはあるのか。

→湧別町のすい臓がんの死亡率が高い状況は以前からあり、町独自の検診として、

腹部の超音波検査を以前から実施しています。

すい臓がんは内臓の奥底にあり、一般的な健診では見つけることが難しいがんと

言われており、腹部の超音波検査をすることによって、がんはもちろん、なる可

能性のあるのう胞を見つけたり、経過を見ることができ、肝臓・胆のうも含めて

できる取り組みの一つと思っています。

・受診率は低めか？

→痛みなく検査ができるので、健診を受診している方のほとんどが受けています。

すい臓がんについては遺伝も多いため、遺伝のある方をピックアップするなどの

対策はできるのではないかという思いもあります。

・死亡率も高く、見つけにくいので、情報発信しながら早期発見できるとよい。

委員)

・学校教育の分野かもしれないが、スマホ時代で目の健康に対しては様々な情報が

出されているが、健康増進計画の中に入るのか、学校教育の現場なのか。

→視力に関しては、近視になる子が多いという情報はあがるが、健康増進計画について

では「目」に特化した記載が国の方でもなく、町の健康増進計画の中にも入れて

いない状況です。学校教育で何かあるのか確認してみます。

・もしかすると、第2期くらいから入れていかなければいけなかったか。

深澤部会長)

他に意見がなかったため、これをもって部会案としてよろしいですか？

委員全員)

異議なし。

4. 今後のスケジュール

事務局案のとおり

パブリックコメント（2月中）を経て、意見があり協議が必要な場合に、3月に2回目の部会を開催し最終案を決定。

意見ない場合は、部会は今回にて終了とする。

協議会（全体会）へ部会案を報告することで申し合わせました。

5. 計画の修正

修正点はなし。